

はくほう

Walker

広報誌名「はくほうWalker」
はくほう会セントラル病院は地
域住民や患者様と共に歩むとい
う想いが込められています。



No. 14

院長の新年挨拶

おせち料理

のびレク教室

TOPICS: 訪問診療



新年のご挨拶



はくほう会セントラル病院 院長 古賀正史

新年明けまして、おめでとうございます。

2020年に世界を襲った新型コロナ感染症はあっという間に世界に広がり、大流行（パンデミック）をきたしました。日本でも何回も流行の波が訪れました。1年前はいつまで続くのか心配しましたが、昨年は漸く第2類の感染症から第5類の感染症になり、新型コロナの感染者数も徐々に低下しており、新型コロナ感染症はやっと収束してきました。この結果は多数の方がワクチン接種や、多数の方が新型コロナに感染された結果、集団免疫を獲得したためだと考えられます。皆様も以前の平和な世界が戻ってきて、安心されていることと存じます。我々も忙しかった4年間を振り返り、漸く落ち着いた生活に戻りホッとしています。今後も新規の感染症の流行がいつ訪れるかわかりませんが、その時も今回の経験を踏まえて、迅速に適切に対応し、地域住民の方々の健康を守りたいと考えています。

当院は2020年に病院機能評価機構の受審を行い、その認定を受けることを目標に立てていました。病院機能評価とは病院の組織的活動を第三者機関に評価していただき、病院の優れている点や課題などを明らかにしていただくものです。審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院に対して認定証を発行していただけます。ところが、新型コロナ感染症の到来で受審する機会を逃し、昨年5月に漸く病院機能評価機構の受審を受けることができました。結果的には長い準備期間があり、繰り返して課題に取り組むことができたために、幸い、一般病院および高度専門（リハビリ）の認定を受けることができました。病院機能評価機構の認定を受けることにより、今まで以上に患者様に対して質の高い医療を提供できることが期待されます。今後、当院はさらに地域の皆様に信頼され、安心して受診していただける病院を目指していますのでご期待ください。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



おせち料理ってどんな料理？～臨床栄養部～

昔は節句の料理をおせちとよんでいたましたが、今はごちそうの多いお正月料理のことをおせちといいます。

今回は、おせち料理に込められた意味や願いを簡単にご紹介します。

2024年元旦



2024年1月2日



黒豆：無病息災
 栗きんとん：金運・勝負運
 昆布巻き：不老長寿
 ぶり：立身出世
 田作り：豊作祈願
 たたきごぼう：繁栄
 伊達巻：学業成就
 かまぼこ（紅）：慶び・魔除け
 かまぼこ（白）：神聖・清浄
 エビ：長寿祈願

当院では入院中もお正月の雰囲気を感じていただけるよう毎年おせち料理を提供しています。

のびレク教室 on 2023/11/18

～手指を使った頭の体操～

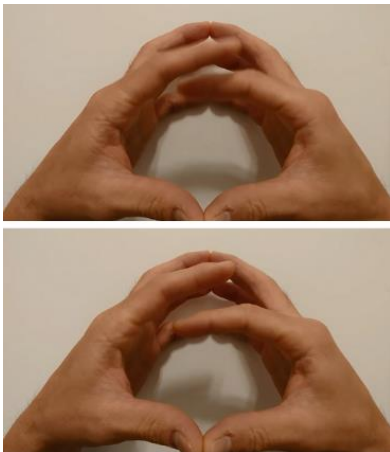


ぜひ挑戦してみてください



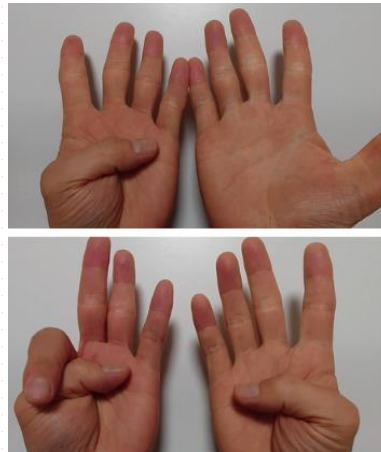
3つの運動

01 指回し体操



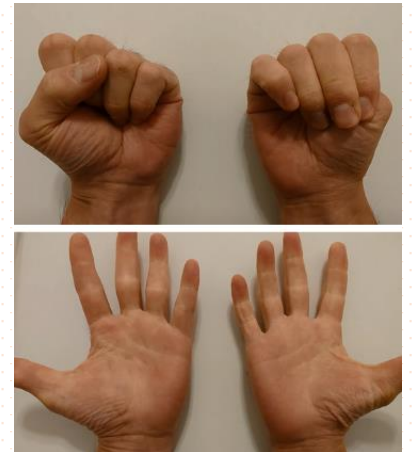
- ① 右手時計回り、左手が半時計回り
- ② 20回転ずつ
親指から小指まで行う
- ③ ゆっくりから始めて、
どんどんスピード上げていきましょう

02 指曲げ体操



- ① 右手の親指だけを曲げておく
左手は全部パー
- ② 1つずつ順番に指折りしていく
最初の形になればOK
- ③ 左手の親指だけを曲げておく
右手はパー
- ④ 1つずつ順番に指折りしていく
最初の形になればOK

03 グーパー体操



- ① 親指を外に出したグー
中に入れたグーを両手行う
- ② 右手は外に出したグー
左手は中に入れたグー
- ③ 右手は中に入れたグー
左手は外に出したグー

病院ホームページのご案内

LINE 公式アカウント

はくほう会セントラル病院では、ご利用いただく全ての方々に、見やすく、分かりやすく情報をお伝えできるように、ホームページ、SNSを随時更新しております！
また、日々更新、最新情報を掲載するように努めています。



はくほうかい

<http://www.amahakuho.jp/>

facebook

(Facebook, Inc.)



スマホをお持ちの方はQRコードから

TOPIC

訪問診療を開始しました



念願の訪問診療を始める事になりました。

これまではせっかく当院に通院して下さっていても、通えなくなると診療が途切れてしまうのを寂しく思っていました。これからはご自宅や施設で診療を続けることができます。

当院の訪問診療のメリットは何といっても病院のバックアップがある事です。必要に応じて入院、検査などがすぐにできます。他科の事もそれぞれの専門医に相談できるので安心です。

又当院では看護師、薬剤師、栄養士、リハビリも訪問を行っています。皆でチームとなってご自宅での生活を支えます。

お問い合わせは、地域連携室（06-4960-6820）まで。

おせっかいが世界を変える

おせっかいにはありがた迷惑とも言われますが、相手に喜んでほしい、何かしてあげたいという行動です。



プラスハートアクションとは、「お手伝いをする、したい人」にマークがあれば、「助けを必要としている人」と「お手伝いをする、したい人」がお互い声をかけやすくなり、助け合いが当たり前になる世の中を作っていくと発案された運動であり、信頼・調和・ゆらぐことのない愛を意味する♥をシンボルとしています。私たちは、マスクに♥をつけてこの運動を発信しています。

再エネ100宣言

RE Action

RE Actionは、2050年までに再生可能エネルギーで事業のエネルギーの100%を賄うという取り組みです。

伯鳳会グループは、全国の医療業界からただ一つのスターティングメンバーとして、この取り組みに参加しました。

【編集後記】

昨年は阪神が日本シリーズ、オリックスがクライマックスシリーズに優勝し、関西人にとって素敵な一年となりました。パレードは患者様も病室やデイルームからTVで見たりと、ファンの方もそうでない方も楽しそうにされており、今年も優勝を目指してみんなで祝いでいる一日ができればと思っています。病院でものびレク教室やクリスマス会が開催され、以前と同様のイベントが再開となり、スタッフ一同嬉しさと安心感が込み上げています。今年も色々なイベントを企画し、患者様へ参加していただけるよう発信してまいります。

広報委員 一同



医療法人伯鳳会
はくほう会セントラル病院
兵庫県尼崎市東園田町4丁目23番1号
TEL : 06-4960-6800 (代表)
FAX : 06-4960-6900

令和6年1月 発行